



日野学園だより

36

品川区立小中一貫校 日野学園

校長 青木 経

ホームページアドレス <http://www1.cts.ne.jp/~hinogaku/>

平成 21 年 5 月 1 日

よりよい学校づくりのための 学校評価（授業評価）

校長 青木 経

WHOでは豚インフルエンザの警戒段階をたった2日間でフェーズ4からフェーズ5に引き上げ、品川区でも危機管理対策本部と相談窓口を設置したことを、4月30日にお知らせしました。WHOのフェーズは1～6までの段階がありますが、フェーズ5の定義はヒトからヒトへの感染は限定的でまだ完全に感染伝播力を獲得していない状態であり、目標として新型ウイルスの封じ込めを行い、拡散を遅らせるため最大限の努力を行うとあります。本校では豚インフルエンザ情報と具体的な対応策をわかりやすく説明した保護者向けのお知らせを本日お配りしましたが、大型連休を控えて各ご家庭におかれましては、お子様やご家族の健康観察を十分にさせていただきたいと存じます。緊急時におきましては、本校の緊急連絡網や一斉配信メールを活用しますので、まだご登録をお済みでないご家庭では至急対応をお願いします。

さて、本日の5月1日(金)は開校記念日です。昨年度までは児童生徒はお休みの日でしたが、本年度から大幅なカリキュラムの改訂に伴い、授業日数確保のために登校日としました。すでにお知らせしておりますが、大型連休が終わった5月9日(土)は土曜登校日、ならびに学校公開日となっています。学校公開日には必ず保護者向けのアンケート実施しておりましたが、本年度から保護者や地域の皆様から授業公開日について具体的な授業についてのアンケートを実施したいと思います。本校では昨年度から「学力の定着と向上」を学校目標として掲げ、本校の教員一人ひとりが授業力を付けるために様々な取り組みを重ねています。その中で教科別の研究組織は、一貫校として9年間を見通した目標の設定や、ブロックごとの子どもたちの発達段階に応じた指導方法や内容の研究に努めてきました。先生方は、教材研究に力を注ぎ、小学校と中学校といった今までの壁を乗り越えて授業力の向上に力を注いでいます。

本年度は8名の転入・新規採用の先生方がありました。先生方は早朝から夜遅くまで、時には休日も出勤して教材研究に余念がありませんが、先生方の資質の向上には管理職や主任による指導や教員同士の意見交換だけでなく、保護者や地域の皆様の客観的なご意見も大いに参考となります。今までも辛口のご意見やご批判をいただくことがありましたが、私どもは出来るだけ丁寧にお答えするように努めてきました。本年度も改善が必要な事実について、すぐに対応出来ることは素早くご意見を取り入れ、時間をかけて取り組む必要があると判断した場合は、この1年間で具体的な改善策をとります。

5月7日(木)～5月9日(土)の学校公開では、受付と各教室前に授業評価シートを置きます。一つの授業ごとに授業評価シートを1枚お書きください。内容は授業規律や授業内容に関する項目と自由記入欄です。新学期が始まって1ヶ月余りたった子どもたちの様子や学校の状況を直接見ていただき、具体的なご意見を期待しております。本校の先生方は、子どもたちのよりよい成長を願って毎日の教育活動を進めており、保護者や地域の期待に応えようと努力しております。特に新規採用教員たちは、子どもたちのために働くことを生き甲斐として先生という職業に就き、毎日子どもたちからエネルギーをもらいながら奮闘しております。地域や保護者の皆様におかれましては、先生方を育てるために適切なお判断とご意見をお寄せいただき、日野学園の先生として一人ひとりの教員が高く評価されるようご助力を仰ぎたいと思います。

土台がしっかりしてこそ

副校長 森嶋 尚子

4月7日の入学式を終え、児童生徒 965 名、教職員 70 名(講師も含め)で平成 21 年度のスタートを切りました。1年生は、入学式当日、大崎警察署主催の横断歩行訓練で安全な横断歩道の渡り方や歩道の歩き方を学びました。23日には、1年～3年、4年～6年、7年～9年に分かれてそれぞれの発達段階・実態に応じたセーフティー教室を行い、自分の身を自分で守ることや危険なことを自分で察知すること、そして相手意識を持った行動の大切さを学びました。

さて、この学んだことを日々の生活で実践することが実際に自分の身を自分で守ることになるわけですが、その際大事なことは、自分の行動をコントロールし我慢すること、そして相手への思いやりと譲る心ではないかと思えます。基本的なルールを理解し守ろうとする、障害にぶつかったとき自分で考え、対処の方法を選ぶこと、そして判断のつかないときは相談することも大切なことであり、これらは、すべて人間として基本的な力です。親・大人の指図がなくてもできなくてはいけないものです。

しかし、この基本的な力がきちんと身につけていないと思われる子どもが現実に見られることも事実です。親としてしてあげたいことはたくさんあると思えます。習い事をさせること、学習塾に通わせること、スポーツをさせること、ほしいものを買ってあげること……。どれも大切ですし意味のあることです。でも親・大人の責任として優先順位で考えていくと次の3つはまずはずせないことだと思えます。

○子どもが自分を守ってくれる人の存在を実感し、安定した気持ちで生活できること…「基本的信頼感」

○人間らしく生きるための基礎をしっかり身に付けさせること…「挨拶・会話・相手意識」

○生きる喜び、夢、目標の意味を教えること…「自己理解・自己肯定感」

子どもと向き合い、時には寄り添って、はずせない大切なことをしっかり身に付けさせていきたいものです。教職員一同、保護者、地域の皆様と共に健やかな子どもの成長を支え、確かな学力とその土台をしっかり作っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

1年が経ちました！

副校長 上田 晃一

私が日野学園に赴任してから、早いものでもう1年が経ってしまいました。去年の今頃は右も左も分からず、無我夢中でした。同じ施設一体型の伊藤学園から副校長として昇任したからには、伊藤学園に負けないようにと張り切っていたことを記憶しています。1年経って少しは慣れたのかというと…？

教育的な効果は、目に見えてすぐに結果が出るということは少ないと思うのですが、施設一体型の一貫校ではっきりと効果があることがあります。日野学園と伊藤学園で共通に言えることです。それは8年生、9年生の表情です。中学2年、3年ともなると、いわゆる反抗期で、大人に対する反発が強くなる生徒も増えてきます。しかし、ランチルームで行う交流給食や上級生が下級生のお世話をするB&Sなどの取り組みを行い、様々な行事の中で意図的に児童・生徒が交流する機会を増やすことで、無邪気だった頃の自分の姿を重ねるので、反抗期まっただ中の彼らの心にも人としての優しさ、暖かさを思い起こさせることができます。

日野学園では授業ができる体制はしっかりとできています。環境を整えればあとは中身の充実です。今年から月に1度の土曜授業で授業時数を確保したり、少人数制の導入や指導助手の活用で、児童・生徒個々への対応がしやすくなるよう学校として工夫しています。ご家庭では、学習習慣が身に付くよう子どもたちへの声かけをするなど、ご協力をお願いします。

軌道に乗った日野学園

副校長 山口 晃弘

さわやかな5月の風のように日野学園の毎日が進行しています。ほぼ千人の児童生徒が毎日元気に楽しく学校生活を過ごしているのは、ふだんから学校を信頼してくださる保護者や地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。

さて、日野学園では、各学年・学級、各委員会・部活動で様々なプロジェクトが進行しています。新しい企画が「組織の編成 立案 実行 見直し」というサイクルを通じて、成果を重ねています。最近、感心したのは入学したばかりの7年です。生徒からあいさつに取り組みたいという申し出があり、5・6年生も含めて毎朝「あいさつ運動」を実行しているのです。

もちろん、その一方で足元を見直さなければならないようなこともあります。先日、登校途中の児童が酔っぱらいと思われる男性にからまれてしまうという事件が発生しました。安全は基本です。保護者からすると安心して子どもを任せることができ、学習の評価が適切に行われ、子どもの成長のために一緒に考えてもらえ

る学校 - これが子どもを通わせたい学校ではないでしょうか。教師にとっては、能力が発揮できて努力が報われ、やりがいを感じることができる学校 - これが勤めてみたい学校です。両方が実現して、よい学校づくりができるのではないかと、思っています。

私は今年から副校長として学校経営の一端を担当いたします「やまくちあきひろ」と申します。主な業務は小中一貫教育推進と教務を担当します。また、5年から7年も担当します。

いずれにせよ、新しいことにも臆せず挑戦していきたいと思えます。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。

本年度の教務

教務主幹 杉浦 雅人

21年度がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。1年生、7年生の新生もようやく学校生活に慣れてきた様子で、これから運動会に向けて一致団結していくことと思えます。



さて、すでに保護者会でご案内させていただきましたが、昨年度と違う大きな点の一つに、新学習指導要領の移行期間を意識し、土曜日登校が毎月1回実施されます。第1回目は、4月24日(土)に行われました。子供たちは、戸惑いなく元気に登校し、学習に励んでいました。私たち教務部の業務は、例えば、こうした土曜日登校を実施するにあたり、子供たちはもちろんのこと、保護者の皆様方や地域の方々の理解、協力を得るための準備や、当日の授業に支障がないよう教務部のスタッフが、それぞれ担当している業務を滞りなく遂行することです。今回は、初めてということもあり、準備に時間を要しましたが、無事、土曜日登校を終えてスタッフ一同ホッとしておりますが、5月は、学校公開や土曜登校、運動会など学校や学年の行事が多くあるため、既に次の業務に取り掛かっています。連絡調整や企画立案など幅広い業務ですが、われわれ教務部は、常にチーム組織で活動しています。今後とも皆様方のご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。

生活指導部より

生活指導主幹 大竹 基之

人は一人では生きていけません。必ず、自分以外の誰かが周りにいます。だからこそ、自分だけよければというのではなく、まわりの仲間を気づかい、手をさしのべられる人になってほしいと思っています。つまり、たった一人のために全員が力を出しあい、全員のために一人ひとりが努力できる温かさや厳しさのある人になってほしいのです。また、働くことは人間の心を豊かにします。精一杯、何事にも努力する事が大切であり、人を働かせて、自分が楽をするような人間にはなってほしくはありません。仕事を人まかせにして、自分の仕事ではないからという姿勢ではいけません。常に感謝して、また、自分の代わりにしてくれるのだから、代わりに何か自分ができることはないかと考えてほしいと思えます。

その第一歩として、まずお互いが気持ちよく過ごすためにしっかりとあいさつをさせ、言葉遣いについても考えさせていきたいと思えます。1年をかけて、さまざまな声がけをしていきながら、思いやりのある心豊かな人になるように指導していきたいと思えます。ご家庭でも、ぜひ、あいさつと言葉遣いの大切さをお話ください。さまざまな場面で人としてのあり方などをお話ください。

進路指導部より

進路指導主幹 久保 誠

今年度より進路指導部を担当することになりました。昨年度より1名増員になり私を含めて11名で活動していきます。よろしくお願い致します。

さて、今年度の進路指導部の活動内容は以下のようになります。

学力テストやキャリア教育(B&S、職場訪問・体験、上級学校訪問、東京寺子屋、スチューデントシティ、CAPS、ファイナンスパーク)、近隣の小学生対象の日野学園授業体験教室、外部委託の各種教室、図書館運営、読書指導、視聴覚、メディアルームパソコン、情報モラル、日野学園ホットメール等です。また、今年度は児童生徒会活動も進路指導部の中に組み込まれ活動することになりました。

このように本校の進路指導部では、将来、社会人・職業人として、自立し、時代の変化に力強くかつ柔軟に対応していけるよう、規範識やコミュニケーション能力など、幅広い能力の形成を支援するという、キャリア教育の視点に立ち、9年間を見通した進路指導を行います。

これらを行うために、各教科の指導を充実させるとともに、9年間の計画的な市民科の指導を充実させていきたいと考えています。

昨年度の研究部から一貫教育推進部に新しく名称が変わりました。これは、学校経営方針である『学力の定着と向上』『よりよい人間関係の育成』の2本柱を具現化するために組織を再編成したものです。具体的には、次のような取り組みを行っていきます。



1. 校内研究の推進

『学力の定着と向上のために9年間を見通した教科指導の工夫』～授業力向上を目指して～この研究主題に沿って、今年度もすべての教員が研究授業を行っていきます。4 - 3 - 2のブロックのまとまりに各教科が系統性をもたせ、指導方法の工夫改善を行うことで、児童生徒の学力向上を図っていきます。また、授業研究を通して、板書や発問の仕方、ノート指導、児童生徒への支援の在り方などを学び、さらには講師の先生方からアドバイスやご指導を受けることで授業力向上を図っていきます。

2. 根っこの時間とステップアップ学習の充実

1～4ブロックでは朝25分を根っこの時間として、基礎基本の学力の定着を徹底的に図っていきます。特に「読み・書き・計算」を重点的に行います。5年生以上のステップアップ学習では、学年で指導体制を組み、4教科・5教科の基本的な学習内容の理解を図っていきます。また、積極的に各種検定試験を薦め、児童生徒のスキルアップを目指します。日程は次のようになっています。

【漢字検定】7/10(金) 8/21(金) 10/30(金)	【歴史検定】7/11(土) 12/4(金)
【数学検定】6/20(土) 8/22(土) 10/23(金)3/13(土)	【理科検定】6/12(金) 10/2(金) 12/4(金) 2/5(金)

3. 市民科学習の充実

『よりよい人間関係の育成』を目指し、市民科学習の充実を図っていきます。そのために、年3回の研修日を設け、その中で各ブロックが研究授業を行っていきます。1月16日(土)には市民科公開講座を開催いたします。是非ご参観ください。

以上の3点を一貫教育推進部で取り組んでいきます。

「学校経営の基盤は研究である。学級経営の基盤は授業である」との思いで1年間取り組んでいきます。



5 月行事予定

月	火	水	木	金	土	日
				1 開校記念日 登校日 水泳指導開始	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 学校公開始	8 常任委員会	9 土曜登校日 フェスティバル(5)	10
11	12 校外学習(4) 中央委員会	13 水曜朝時程	14 校外学習(3)	15 知能検査(1)	16	17
18 心臓検診(7)	19 音楽鑑賞教室(5)	20 運動会予行	21 歯科指導(1) 内科(7)	22	23 運動会(5-9) -4は午前参加	24 運動会予備日
25 5-9運動会代休 1-4は登校日	26 校外学習(2)	27 避難訓練	28 校外学習(1) 内科(5・6)	29 中間考査(7-9)	30	31